

## 背景1：放射線リスクソースと公衆との関係

- ・ 平常時、放射線リスクソースである天然核種と公衆は深い関係
- ・ 原子力災害時、放射線リスクソースに人工核種が追加
- ・ 放射線リスクソースとの最適な付き合い方を検討

原子力災害時には放射線リスクソースと公衆の関係把握が重要

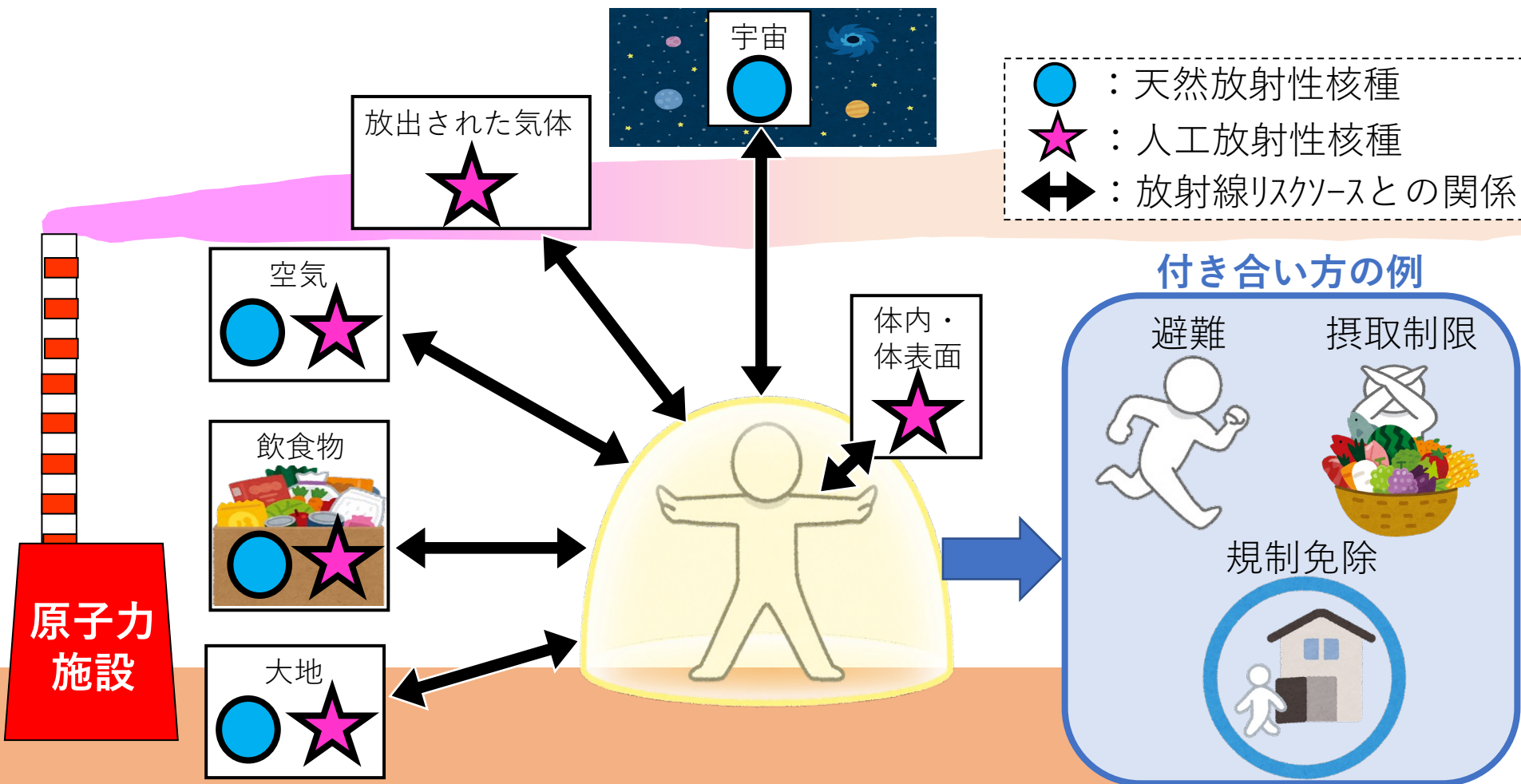


図 放射線リスクソースと公衆との関係

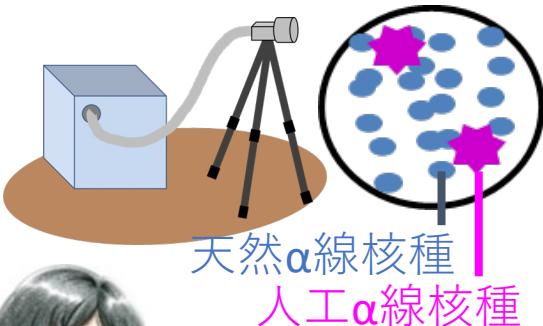
## 背景2：原子力災害時の対応の実際

原子力災害時、放射線リスクソースと公衆の関係把握には様々な制約が存在

情報不十分時、人への影響を過大評価する想定を採用

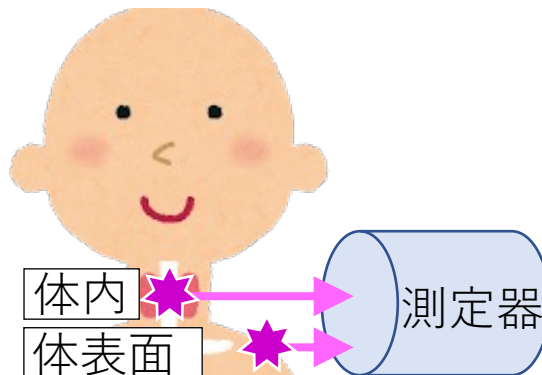
### 空气中放射線リスクソース

全て人工 $\alpha$ 線核種と想定



### 体内中放射線リスクソース

全て体内に存在と想定



- ・ 過大評価の想定は最適か？
- ・ 他の制約とのバランスは最適か？

**As High accuracy As Reasonably Achievable**  
(**AHARA**：合理的に達成可能な精度の追求)

### 目的

原子力災害時における放射線リスクソースと公衆との関係について、合理的に達成可能な精度で把握することを目標とした放射線リスクソース弁別手法の開発



図 関係把握に関する様々な制約のイメージ

なぜ飯本研で研究？

IIMOTO Family

いろいろな観点での研究議論が魅力!!

Study Harder  
and Play Harder

